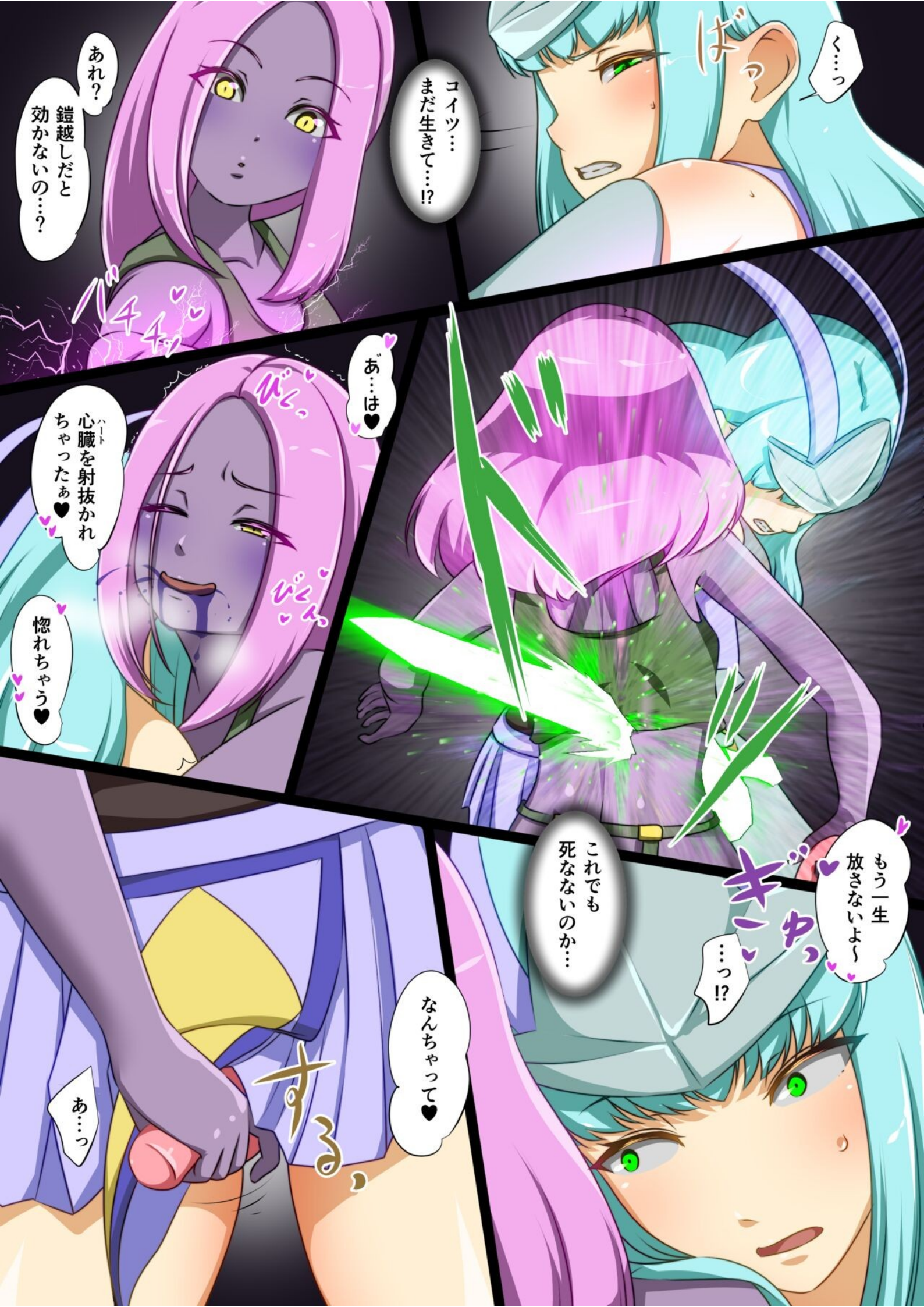
うちの子がえっちな敵と戦って敗北する話
嵐子編④
でゅう

う…っ
んん…
…！
アイツ…
あんなに
強かったのか…
すっげ…

ねぇ…
敗けそう
なんだけどっ!?
モブも全滅
しちゃったし…
大丈夫
大丈夫っ
ぜ～んぶ
作戦通りだよ
モブでモルコを
イイ感じに
隠して
死角にくるよう
立ち回った
その間に
モルコが復活
しゃうぅ…
仕込みは完了
一瞬でもスキを
作ることが出来れば
勝負なんて
いくらでも
ひっくり返せる
もう少しで
百合ちゃんは
アタシの腕の中…♥
ぱちぃ…っ
……っ

…動ける？
おうっ
少し寝て
回復したぜ
よし
それじゃ…
退こう
はぁ!?
ズズッ
何言ってんだ!?
もう一押し
じゃねえか!!
あなたの救出という
目的は果たした
もう十分だ
それに…
嫌な予感がする…
深追いはマズい
そんだけ強ぇくせに
日和ったこと
言ってんじゃねぇよ!!
お願いだから
今は私の言うことを
……っ!?
ゆら…
危ないっ!!
とんっ
っ!!


く…っ
ばっ
コイツ…
まだ生きて…!?
あれ?
鎧越しだと
効かないの…?
バチッ
あ…は♥
心臓(ハート)を射抜かれ
ちゃったぁ♥
惚れちゃう♥
びくっ
びくん
もう一生
放さないよ~
…っ!?
キャー
これでも
死なないのか…
なんちゃって♥
あ…っ
すると

あぁっ
とってもガードが硬いのに
あっ…
肝心なところは無防備なんだね
離…れろぉ♥
えっち…♥
マズ…いっ
ん…っ
武装が…
維持できない…っ！
は…っ
あぁっ

あぁっ
ビクンッ♥
あはっ
ナ～イス
モルコ
捕まえた♥
残念だったねぇ
危険は察知できてたのに
バカに足を引っ張られちゃって…
厄介な鎧も消えたし
接近できればこっちのもの♥
びくん♥
あっ
だめ…っ
する～…っ♥

弱点をついてあげればぁ…
ひ…あっ♥
つよつよな百合ちゃんもこの通り♥
……っ
あっ…ん♥
散々暴れてくれた分た～っぷりお礼させて貰うよぉ♥

っ!!
ぞくぞくぞくっ
れろ…
『遠隔愛撫』
ばっ
ぴちゃ
れろれろ
ぬる
びくびくっ
あっ
く…ぁ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ

おねーさんは
味方の『お荷物』
どすんっ
あぐ…っ
私の『ペット』
ぱぁんっ
あんっ
ふふっ
まだまだ躾が
足りないみたいだね
あ、
ぺちっ
ぺちっ
びくっ
びくっ
は…っ
びくんっ
あ…

あっ♥
やっ♥
あぁ～♥
逆転勝利っ
爽快だわ～♪
わぁ…
魔力がいっぱい
詰まったえっちな
おっぱいだぁ…
ま…まだ
敗けて…ないっ
強がっても
無～駄～
ザコ乳首
いじめられて
まともに
立てないくらい
気持ちよく
なってるじゃん♥
～～～っ♥

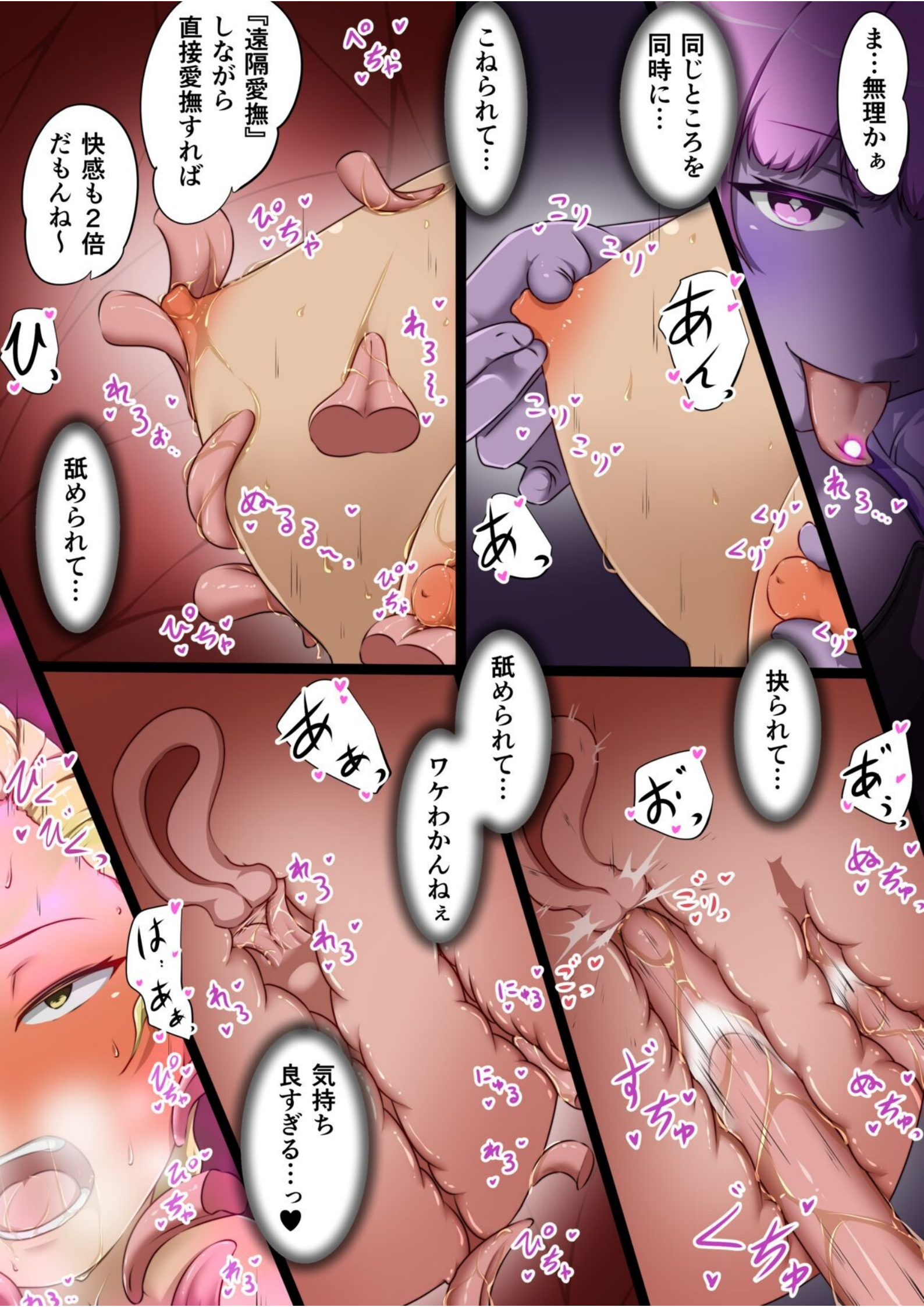
あぁっ♥
ちゃっ
わ…♥
ぐっちょり♥
体から魔力が漏れてきてるよ？
もうイきそうなんでしょ？
こり
こり
ぎゅ～
ぴくっ
あっ…ぅ♥
う…
うるさ…ぁ♥
イったらもう逆転できなくなるよ？
またアタシのオモチャにされちゃうねぇ…
だっ…だれがお前なんか
ほら…
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぼそ…
ぐぐぐっ
はっ!!
イけ♥
ひ…あっ♥
やっ♥
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
いやぁっ♥

あぁあっ
ヒクヒク
んふっ♥
美味し…♥
ほ～ら
ぴゅ～っ♥
ぴゅ～っ♥
あんっ♥
あぁんっ♥
びくんっ
気持ちイイね～♥
びくんっ
あぁっ♥
やめ…てぇっ♥

あはっ
全然耐えられてないじゃん♥
くた…
以前よりずっと強くなったけど
えっちな攻撃にはどんどん弱くなってるね
ま…当然か
アタシが何度も何度も犯してあげたもんね
あの時の百合ちゃんは完全に心が折れて
快楽に屈服してたよねぇ…
可愛かったなぁ♥
だまれ…っ
ふ…
私は…もうあの時のようには…

精神的に立ち直ることができても
一度開発されたカラダは元に戻らない
あんっ♥
やぁ♥
心と体のギャップにもがく姿
とってもそそるよ
百合ちゃん♥
こ…の…♥
あっ♥
く…そぉ♥
ぬるぬる
ぬるぬる
びくっ
びくっ
くちくち
あぁ♥
おしり…だめぇっ♥
ぷぽっ
ぷぽっ
あんっ♥
主人が堕とした女の子を逃がす理由がよくわかったよ
再調教
楽し～♥
くぅ…ふ…っ♥
ふるふる
ふ～
ふ～
びくっ
くりくり
んん…っ♥

うぁぁぁっ
ぷしっ
ほらほらぁ
回復したんでしょ？
戦えるんでしょ？
あぁっ
ぐちゃ
ぢゅぷっ
おっ
じゅぼっ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ


ま…無理かぁ
同じところを同時に…
こねられて…
あんっ
あっ
こりこり
こりこり
れろ…
くりくり
くり
挟られて…
おっ
あっ
ぬちゃ
こりっ
にゅる
ごっ
ずちゅ
ぬちゃ
ぐちゅ
舐められて…
ワケわかんねぇ
あぁっ
びくびくっ
れろ
れろ
は…あぁ
れろ
ぴちゃ
ぴちゃ
れろ
気持ち良すぎる…っ♥
『遠隔愛撫』しながら直接愛撫すれば
快感も2倍だもんね～
ぺちゃ
ぴちゃ
れろ
れろぉ…
ぬるる～
ぴちゃ
ぴちゃ
舐められて…

あ
あ
あ

どう？
いい加減
屈服しなよ
ん～？
どすん
ざ…んな…
まへ…ねぇ…
ぶっころ…ひゅ…
う～ん…
これ以上責めても
また失神する
だけだもんな～
ちょっとやり方
変えようか

ん…っ♥
??
ん…む♥
なん…だ?
……っ♥
急に優しく…
っ♥
あっ♥
ん…むうっ♥
ぐんぐんぐんっ

あはっ
ぬちゃ…
乱暴な
おねーさんでも
そんな表情
できるんだね～
う……♥
アメとムチ
…だっけ？
調教では時に
甘やかすことも
大事だよね～
あっ…く♥
やめ…っ♥
ふふっ
優しくしてから
あげてからの～…
ぬゅんっ

ぱぁんっ
あ…っ
ぐぐっ
ガクガクッ
あはは
一発でお漏らし
しちゃったね～
びくっ
ちょろろ…
びくんっ

どんどん
いくよぉ～
ビクビク
ビクッ
…っ
くっ…
がちっ
ふふ…っ
しゅるるる…
無駄な抵抗は
やめましょ～…
ぱかっ
!!
ね♥
ぱあんっ
びくんっ
ひゅっ
あぁっ

は〜い
はぁ
また甘やかしタ〜イム♪
あん
お姉さんはぁ
私にはぁ
敵いません
逃げられません
逆らえませ〜ん♥
〜〜〜っ♥

お姉さんを甘やかすのもぉ
いじめるのもぉ
私の気分次第っ
お姉さんは頭が悪いから
しっかり体に教え込まないとね♥

あ
あ
ビク

あっ
ぱぁんっ
おぉ
ぱぁんっ
おっ
マジで…もぉ
やめろぉ
ばちんっ
それでやめて
もらえると思う？
ぱぁんっ
人に物を頼む態度
じゃないよねぇ？
ごわれる
ガクッ
びくっ
ガクッ
ほら
ぱぁんっ
…
ギリ…
ほらぁ！
んぎっ
ばちんっ
ぱぁんっ
やめて
ぱぁんっ

よくできましたぁ♥
ご褒美で～す
ぴゅんっ
ビビビビ
ビクビクッ
ビクンッ

初調教にしては順調じゃん
少しずつ確実に新人ちゃんの心が削れてる
……っ
その調子で責めてもいいけど
いい機会だし
もっと効果的に追い詰める方法を教えてあげるよ

…なに…を…
ぼ～…
する気…？
ん～？
気にしないで
きゅ～っ
あぁっ
こりこり
負け犬は黙って
感じていれば
イイんだよぉ
びくんっ
あ、
あん
びくっ
やん
びくんっ

だめ…っ
あんっ
もう…
気持ちよく…
しないでぇ♥
んぁっ
あは
すっかり
しおらしく
なっちゃって
カワイイなぁ♥
や
でもいいの？
新人ちゃんに
見られてるよ？
え…？
……っ
はっ
あ…っ

ちょっ
やだ…っ
やめてっ♥
今更
取り繕ったって
意味ないって
百合ちゃんの
堕ちた姿
しっかり
見てもらおうねぇ♥
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
くちゃ
くちゃ
にくにっ
ダメ
ダメ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
つぽっ
つぽっ
あん
あっ

ヒィ
あぁあっ
ちうちう
びくん
ちゅっ
ん～♥
いいイきっぷりだね～♥
・・・あっ
びくっ
びくっ

アタシたちには理解できないけど
人間は自分が傷つけられるよりも
他人が傷つけられるほうが辛いこともあるんだよ
尚更ねぇ
それが自分のせいだとしたら
百合ちゃんが犯されてボロボロになっていく姿を新人ちゃんに見せつけて
な…
あ…
ぶるぶる
ガタガタ
自分の浅はかで身勝手な行動を反省してもらお♥
……っ
！
キィィィ
!?

クズめ…っ！
…これ以上
お前たちの好きにさせてたまるか…っ!!
さすが強くて優しい百合ちゃん♥
でも今はその優しさが
新人ちゃんを余計に苦しめるんだ～♥

！
おい…
もういい…
そのまま
逃げろ…
アタシが好き勝手
やった結果だ!!
おっと
お前にゃ
関係ねぇよ!!
失せろ!!
新人ちゃんを
助けたいなら…
アタシの機嫌を
とらなきゃねぇ?
こいつらが約束を
守るわけがねぇ!!
わかってんだろ!!
頼む…
アタシを
見捨ててくれ…
……
あはっ♥

さすが
アタシのペット…
よくわかってる
じゃん♥
ご褒美に優しく
丁寧にほじって
あげるよぉ♥
ぬふふっ…
んあっ…
はっ…
びくっ

抜いて～…
んっ
ぬぷぷ…
んん…
挿れて～っ♥
あぁ
ずぷぷっ
悔しいねぇ
んぎ
屈辱だねぇ
ぞくっ
んん…
でもそれが
イイんでしょ？
負け犬
百合ちゃん♥
『ドレインゲル』
ちゅるるっ
あぁあっ
びくびくっ
びくんっ

仲間の為に
振り絞った
最後の力も
根こそぎ吸収♥
これで完全に
逆転の目は
無くなったねぇ
ざ～んね～ん♥
もう決着はついた
ようなものだし
最後くらいは
選ばせてあげる
ちゅ
ぽんっ
フッ
びくんっ
ぱちんっ
ずずず…

アタシ特製肉便器でするか
うねうね
新人ちゃんの前でお漏らしするか
……っ
……
ぐ…
ちゅるちゅる…
ちゅる…
コレに座ると『出す』だけじゃすまない…けど…

へぇ～
犯されるって
わかってて
そっちを選ぶんだぁ
す…っ
排泄する姿を
見られるのが
そんなに嫌？
……っ
すくすく
さっきまで
散々痴態を
晒してたくせに♥
ぐいっ
ほら
お姉さんの為に
がんばってるんだから
しっかり
見届けなきゃ
ぐ…っ
ぞくっ
びくっ
ひっ…♥
ぱくっ

あっ
すぅ…
ふーふー
ずず…
やっ…あぁっ
はげし…
ぢゅぼぼぼっ
ぐちゅぐちゅ
ぐちゅぐちゅ
ぢゅぼぼぼっ
あ…
ガクガクッ
ビクビク
か…

ビクンッ
あぁ
しゅうう…
あ…
は…あ…
…!?
うね
しゅるる…
うね
うね
うね
しゅるるる…

あぁっ♥
ちゅ～っ
あっ♥
もうダメっ
ぴくっ
ちゅ～っ
キュウゥ…
むりむりむりっ♥
ちゅ～
やぁっ♥
これ以上…はぁ
ぴくんっ
ぢゃる
ぢゃる
あんっ♥
ぴちゃ
死んじゃ…っ
キュウゥ…
ぴちゃ

あ…っ
……っ
ぐちゃ
ぐちゃ
あ…ぁ…
……
がくんっ
びくっ
がくんっ
びくっ
もう…
やめてください…
お願いします…
自分が責められてる
時より効いてる…
不思議～
やめて
欲しいなら
どすっ
ぞくぞくっ
キィ…ン
お姉さんも
頑張らなきゃね♥
全身

はいっ
舐めて♥
……っ
ちろ…♥

あはっ
いいねぇ
…
私にご奉仕して
んっ
気持ちよくなってる…
最高にペットっぽいよ～
くそ…っ悔しいのに…
嫌なはずなのに…

ん
それ以上に
気持ちいい…♥
うわぁ…
敵の足舐めてイっちゃったよ
キモ～イ
ほらっ
余韻に浸ってないで続けなよ
あぅっ

んむぅ
ちゅ
アタシが…
折れた心には
快楽がよく沁みるでしょ？
んぅっ
おぇ
ぢゅぽ
ぢゅぽっ
んぼ…
意地もプライドも仲間も立場も
全部忘れて快楽に溺れなよ
アタシじゃなくなってく…
！…っ
嫌だ…！
ぢゃぽ
ぢゅぷ
んっ
んぐぅ
私が飽きるまでは飼ってあげる♥
いや…だ…

んぶぅぅぅ
ぷしゃ
ビクビクッ
ガクガクッ
ビクビクッ
ビクビクッ
ちゅぽ…
びくっ
びくっ
しょ…

攻略完了ぉ♪
楽しかった～♥
帰りは遅くなっちゃったけど
これだけ手土産があれば
カディラさんも許してくれるでしょ
バチッ
ズズッ
!?

ズズ…
は…っ!?
え…っ

…弱体化してこの威力とは
恐れ入るわ…
あまり私たちをいじめないでほしいのだけど…
仕留めきれなかった…っ
どの口が…
言ってるのよ…っ
ぐぐ…
はぁ
はぁ
グッガク…

久しぶりに十色ちゃんと会えて嬉しいのだけど
今日はもう退かせてもらうわね
…っ！
まっ…待ちなさ…っ
お互いに仲間のことが気になって
えっちに集中できないでしょう？
今度は二人っきりで…
ゆっくり楽しみましょう…ね♥
ずずず…
フッ…
く…っ
おしまい

おまけ
十色の救援が間に合わずお持ち帰りされた場合
反抗的な目だね～
少し寝て元気になったからって
状況は全く覆らないんだよ？
ばぁ～か♥
あはは
自分の立場理解できたぁ？

あんっ♥
おしり…ばっかり…
やめてぇ…♥
ふふ…っ♥
さっきは
意地悪し過ぎ
ちゃったから
お詫びに
優しくじっくり
気持ちよく
してあげる♥
リクエストがあるなら
聞いてあげるよ？
ないならず～…っと
アナルをほじり
続けるけど♥
なぁに？
他にいじって
欲しいトコロが
あるのぉ？
……っ♥
ん…ぁ♥
あぁっ♥
あっ…ひっ♥
そ…そんな…
イジワル…っ♥
あぁ…♥
可愛い…
百合ちゃん…♥

著者：でゅう

Pixiv https://www.pixiv.net/users/4551123
Twitter @yamade_yu

DLsite・FANZAにて
複数商品販売中

無断転載・複製・WEBへのアップロード
は厳禁です。
18歳未満の購入・閲覧を禁じます。